大地しんがきた

題材のねらい　阪神・淡路大震災の被害について震度と関連づけて理解させる。

教科等との関連　学校行事　（３）　健康安全・体育的行事

展　開　例

	学習活動	指導上の留意点
導入	地震の体験を発表する。	・地震の体験や地震について知っていることを発表させる。
展開	阪神・淡路大震災の被害を知る。	・震度階級について知らせ、震度７による被害の大きさについて理解させる。 ・体に感じていない地震は毎日のように起こっていることを知らせる。 ・地震の揺れとその広がりから、震源に近いほど震度が大きいことを知らせる。
まとめ	地震が起こったときの行動や事前の備えについて発表する。	・地震は過去のことではなく今も起きていることを知らせ、これまでの学習をもとに、地震時の行動や日頃の備えについて振り返らせる。

A　静岡県地震災害センター

地震がおきる仕組みや被害想定、防災知識などについて小学生向けに紹介している。

「マグニチュード」と「震度」って知ってる?

http://www.e-quakes.pref.shizuoka.jp/manabu/why/a-05.htm